

【ワンポイント】

- ①取付けの基本は、**○穴(係止穴)**をルームミラー背面のボールジョイント部の**最小径の支持軸部にはめ合わせる**ことです。

このとき、ミラーの上方から差し込むか、下方から差しこむかは、作業のし易い方向から行なって下さい。

(因みに、軸にはめ合わせた状態では、軸周りに自由に回せますので、スカイバイザーの上下関係を簡単に反転させる事ができます。)

- ②次に、○穴(係止穴)が支持軸部に嵌め合わされた後は、スカイバイザーの**一辺が天井部分に当たる固定状態**(ベストな状態は、フロントガラスと天井との際の部分に当たる状態が理想的な固定状態ですので、長すぎて天井に重なり過ぎる場合は、お車のデザインに合わせて収まりの良い状態になる様に、余分な部分は切り取ってお使いください)、又は、**フロントガラスに当たる固定状態で保持**されます。

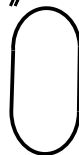
(このとき、どこにも当たる部分がない場合でも、固定状態にはなりません、スカイバイザーが外れて落ちる様な事はありません)

- ③更に万一、○穴(係止穴)をボールジョイント部にはめ合わせても、スカイバイザーが**水平な状態のまま**でルームミラー周りをブロックできない場合には、**ミラーの支持軸の形状に合わせて**、○穴を、例えば、下記の形状の様に**切り取って**から、ルームミラーの上方手前から上記加工後の穴まで差し込んで見て下さい。(スカイバイザーが水平状態から下図の様に斜めに垂れ下がる状態になれば、有効に夕陽等をブロックできます)

《 切り取り穴形状の一例 》

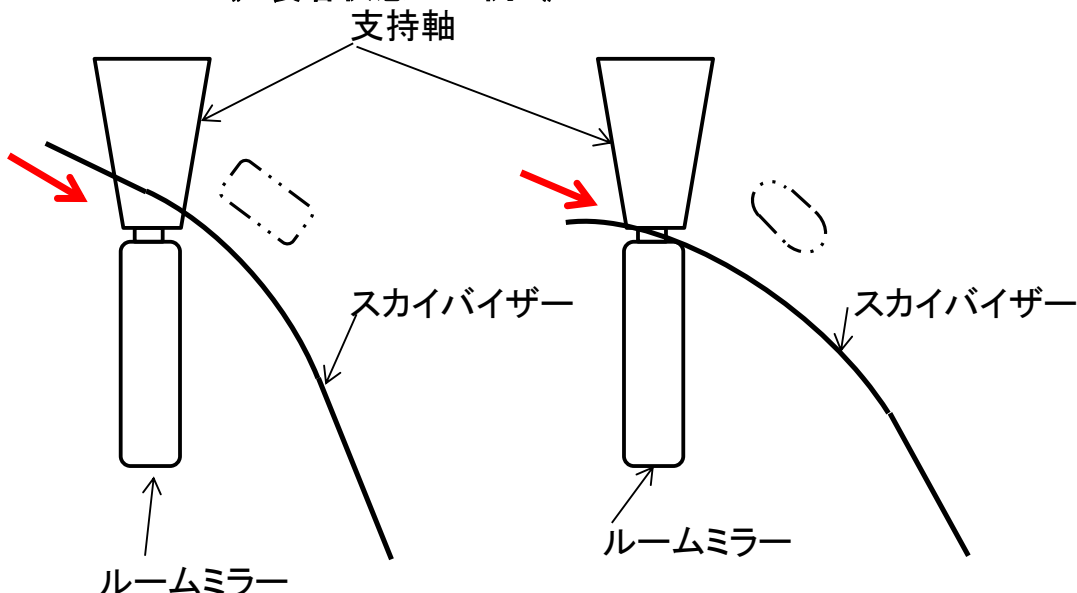


や



など

《 装着状態の一例 》



※サンバイザーと干渉する様な場合には、スカイバイザーの幅方向の余分な部分を切り取ってお使いください。